

平成25年度第1回中国・四国ブロックエイズ  
治療拠点病院等連絡協議会

中国・四国ブロックのエイズ対策の実施状況に  
ついて(歯科)

平成25年8月30日

広島大学大学院医歯薬保健学研究院  
歯周病態学研究室  
柴 秀樹

# HIV感染症の慢性化による歯科治療内容の変化

ART導入前 → 不治の病

- ・口腔カンジダ症
- ・カポジ肉腫
- ・HIV関連歯周疾患 など  
(壊死性潰瘍性歯周炎)

AIDSによる(HIV感染に伴う)  
口腔症状への治療が主体

ART導入後 → 慢性化

- ・一般歯科治療
- ・口腔衛生管理(う蝕・歯周疾患の予防)

多くのHIV陽性者はライフスタイルに合わせた  
地域の歯科医院の受診を希望している

## HIV感染症の慢性化による歯科治療内容の変化



多くのHIV陽性者はライフスタイルに合わせた地域の  
歯科医院の受診を希望するようになった。



地域歯科医院におけるHIV陽性者の歯科診療体制は  
不十分である

歯科医療機関におけるHIV感染者等の診療体制について(依頼)  
(医政歯発 第0506001号、健疾発第0506001号)

(平成17年5月6日 厚生労働省医政局歯科保健課長から)

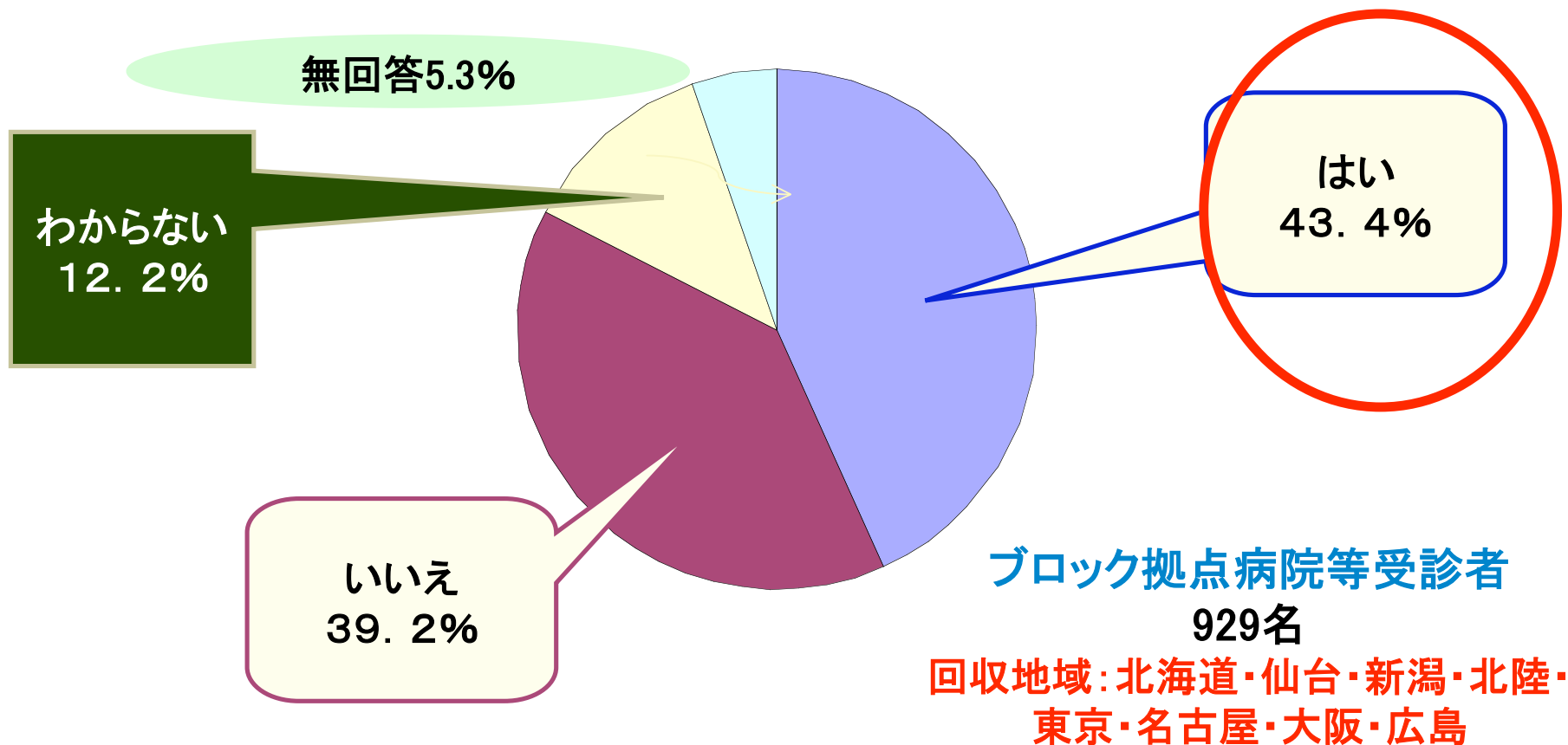
HIV陽性等の診療を断る歯科医院の存在が明らかになったことから、このような事例が出ることを無きように、HIV感染症についての正しい理解を図り、適切な感染防止策を講じることによって、HIV陽性者に対する歯科診療体制の確保が必要

エイズ予防指針作業班報告書(平成23年9月14日)

受診拒否の問題、診療体制構築の必要性

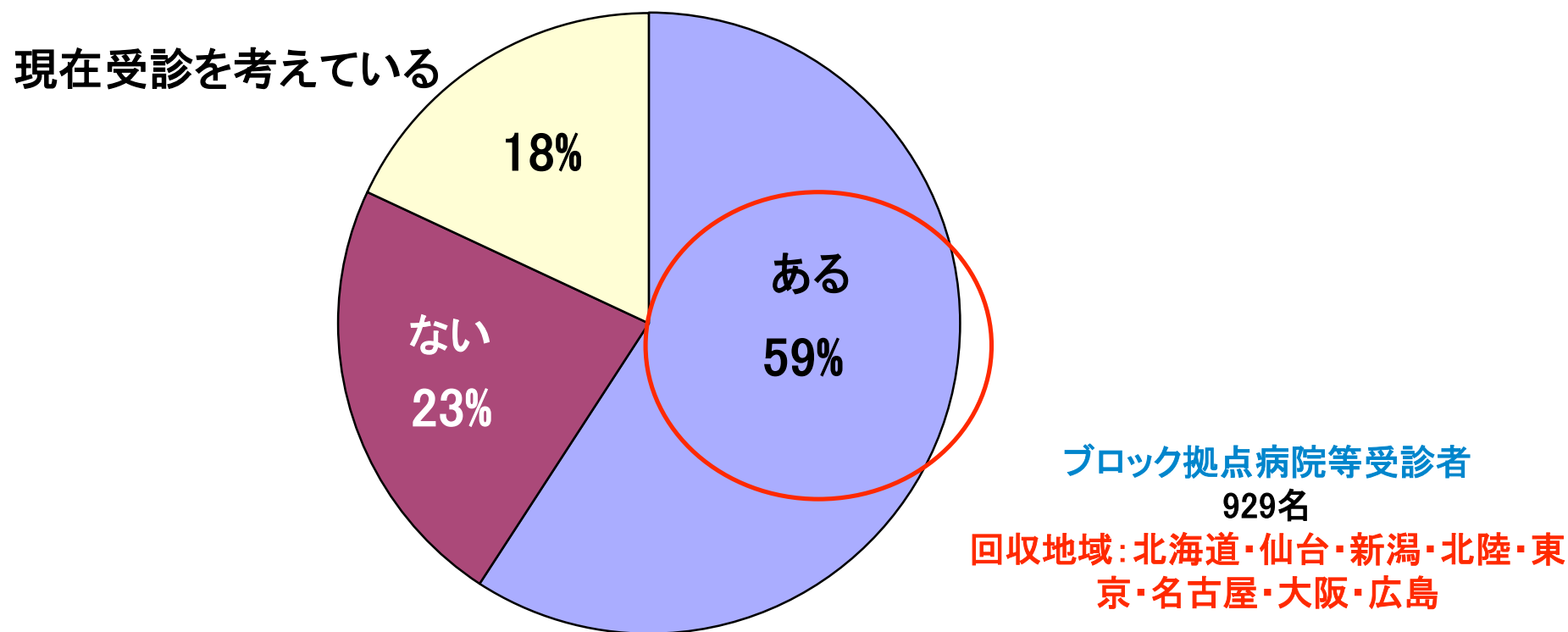
# HIV陽性者の歯科診療実態アンケート調査

HIVに感染したと思われる機会があったから、感染が判明するまでの間に、歯科治療を受けていたことがありますか？



平成20年度厚生労働省エイズ対策研究事業 HIV感染症の医療体制の整備に関する研究 歯科のHIV診療体制整備、前田憲昭他

感染が明らかになってから、歯科を受診しましたか？



平成20年度厚生労働省エイズ対策研究事業 HIV感染症の医療体制の整備に関する研究 歯科のHIV診療体制整備、前田憲昭他

# HIV陽性者の歯科診療実態アンケート調査

HIVに感染したと思われる機会があつてから、感染が判明するまでの間に、口腔内に何か症状を感じたことがありましたか？

はい: 142名

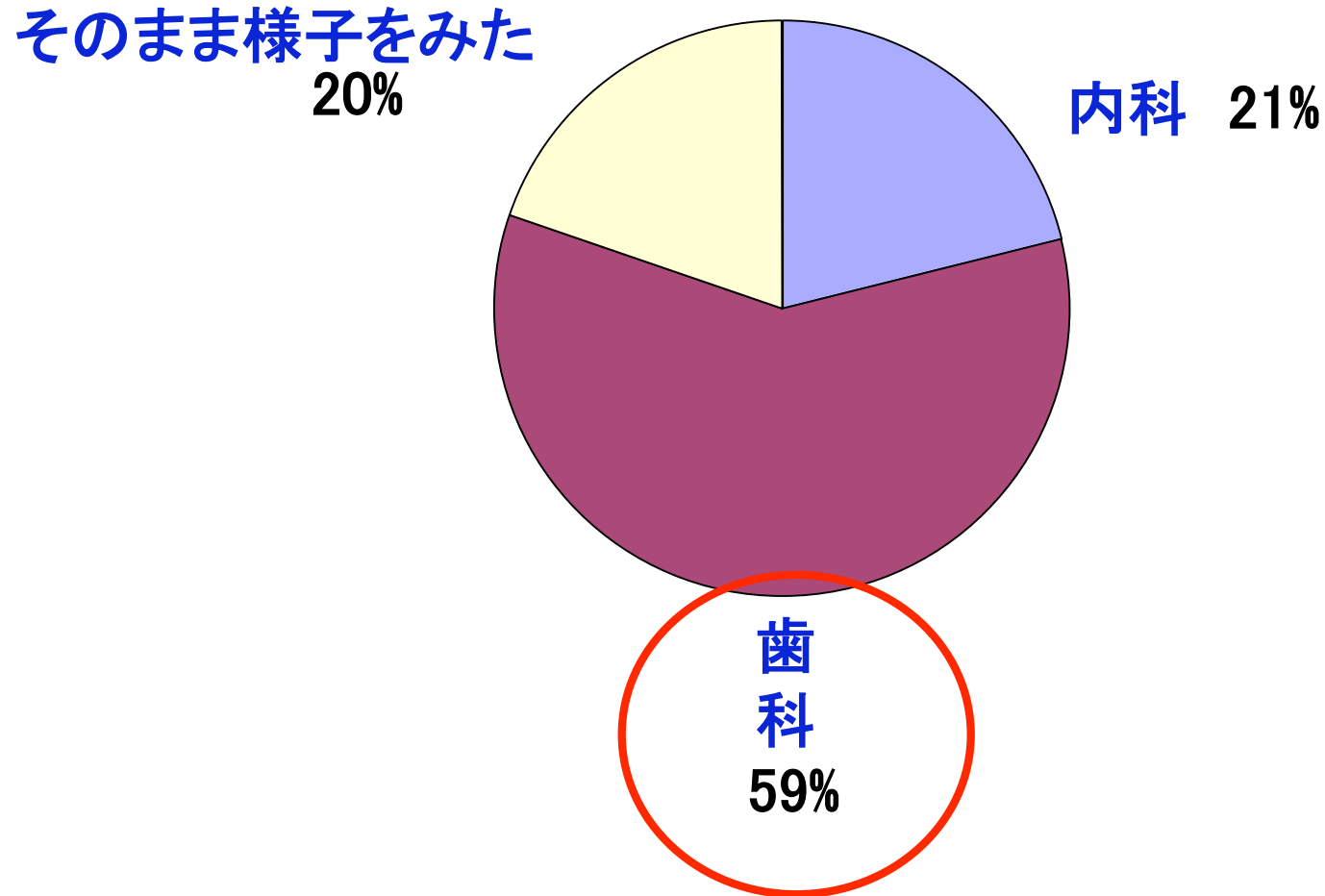
全回答者(929名)の15.3%

例えば

- |            |     |
|------------|-----|
| ・口腔内が白くなった | 25名 |
| ・出血し易くなった  | 4名  |
| ・口内炎が良くなった | 8名  |
| ・喉が痛かった    | 3名  |
| ・味覚の異常     | 3名  |

平成20年度厚生労働省エイズ対策研究事業 HIV感染症の医療体制の整備に関する研究 歯科のHIV診療体制整備、前田憲昭他

## 口腔内の症状の治療はどこで受けましたか？



平成20年度厚生労働省エイズ対策研究事業 HIV感染症の医療体制の整備に関する研究 歯科のHIV診療体制整備、前田憲昭他

# HIV感染者の歯科治療はなぜ困難か

## 歯科医療側

- ・ 感染対策ができていない

費用、時間の問題

- ・ スタッフの協力が得られない、風評被害

HIVの病態に対する知識不足

## 患者側

- ・ HIV感染を告げること

拒否される

- ・ HIV感染を告げない

外科的処置に対する不安

医療従事者への感染の不安



# 歯科受診で感染症を告げる意義

## 患者側

- ・歯科診療の内容に反映する意味がある場合
- ・服薬の相互作用、相乗作用に関する情報
- ・口腔症状の早期発見 副作用の発現

## 歯科医療側

- ・十分な準備が可能
- ・標準予防策
- ・標準予防策で対応できない問題  
手袋は針刺し事故を守れない: 暴露源への対応

## HIV歯科医療体制の構築、ネットワークが 求められる理由

- ・患者は日常の生活圏で(患者のライフスタイルに合わせて)、安全な治療を希望している。
  - ・ART療法などの普及によってHIV感染はコントロール可能な慢性疾患であるといわれるようになった。口腔衛生状態(管理)は患者のQOL向上に貢献できる。
- ・患者のプライバシーに配慮しながら、診療に必要な情報が共有できる。診療に対する不安を除くことが可能になる。
- ・職業上の曝露事故が生じた場合、迅速で適切な対応が可能になる。

# HIV歯科診療ネットワークが構築されている都道府県

HIV陽性者を地域の歯科医院に紹介する場合  
(HIV陽性者が地域の歯科医院を受診したい場合)

例えば、

東京都: 東京都福祉保健局健康安全 感染症対策科に問い合わせる。

神奈川県: 神奈川県保健福祉部 健康増進課 エイズ・感染症対策班あるいは  
神奈川県歯科医師会 事業課 第一係 に問い合わせる。

千葉県: 千葉大学医学部に問い合わせると、住所に近い診療所を紹介

北海道: 北海道HIV/AIDS歯科医療連絡協議会が北海道からの委託事業として、  
北海道HIV歯科医療ネットワーク構築事業を実施  
エイズ治療拠点病院が、患者の通院希望地などの情報を元に歯科医療機関

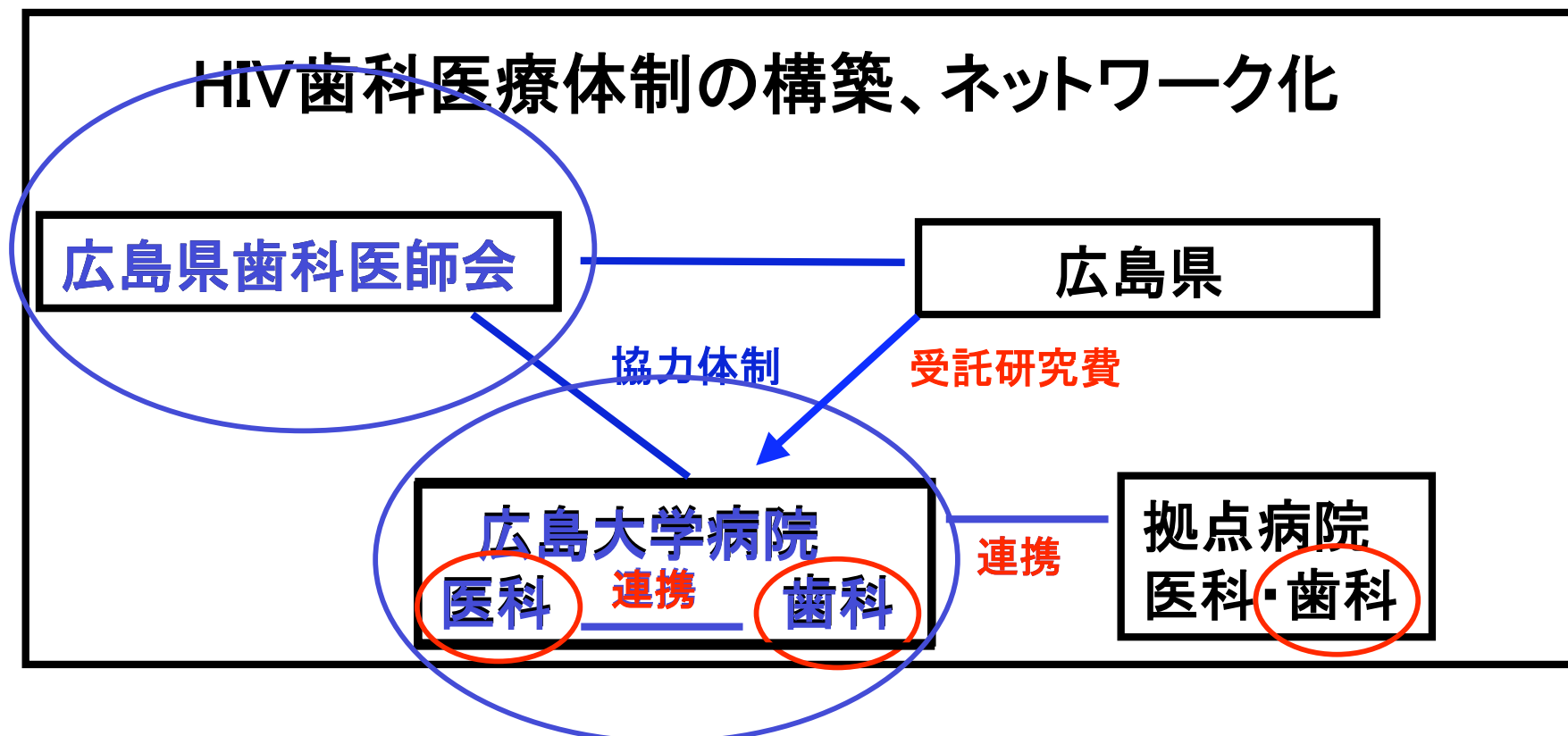
を紹介

(HIV感染者の口腔衛生管理ノート 2009-2010 第3版)

広島県: 広島県歯科医師会の事務局に問い合わせれば、地域の歯科医院を紹介可能。  
歯科医師会から県内の拠点病院へ紹介方法についての通知が送られている。

# 中国四国ブロック拠点病院である広島大学病院の取り組み 病院のエイズ医療対策室の活動として行なっている(病院内の医科・歯科連携)

HIVに対する正しい知識の普及と感染予防策の実践のため、  
広島県歯科医師会の会員・準会員への講習会 (広島大学病院と広島県歯科医師会の共催)



中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議

# 第1回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議

2010年12月19日(日)

広島大学病院医科外来棟2階会議室

中国・四国ブロックの拠点病院の歯科(口腔外科)、23施設が参加(広島大学病院は含まない)

広島県:3施設

岡山県:5施設

山口県:3施設

鳥取県:2施設

島根県:1施設

愛媛県:4施設

徳島県:1施設

香川県:2施設

高知県:2施設

・23病院歯科(口腔外科)からの参加者:39名(歯科医師:22名、歯科衛生士:17名)

《中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議日程表》  
(2010年12月19日(日) 広島大学病院医科外来棟2階会議室)

9:00～ 受付開始

9:30～9:40 開会の挨拶(広島大学 藤井輝久)

9:40～10:40 講演1「HIV感染症の概要」  
(広島文化学園大学 高田 昇)

10:40～11:20 講演2「HIVに感染した人への心理社会的支援」  
(県立広島大学 大下由美)

11:20～11:30 休憩

11:30～12:30 講演3「セクシャリティーについて」  
(しらかば診療所 北村 浩)

12:30～13:20 昼食休憩

13:20～13:50 話題提供「広島県HIV歯科医療ネットワーク」について  
(広島県歯科医師会 三反田 孝)

13:50～14:50 会議 議題「中国四国ブロックにおけるHIV陽性者の  
歯科医療体制構築について」(司会:鎌田伸之)

14:50～15:00 閉会の挨拶(広島大学 鎌田伸之)

**第2回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議**

**2011年10月30日(日)広島大学病院医科外来棟2階会議室**

**22拠点病院歯科(口腔外科)からの参加者:36名(広島大学病院を除く)**

**第3回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議**

**2012年10月28日(日) 広島大学病院医科外来棟2階会議室**

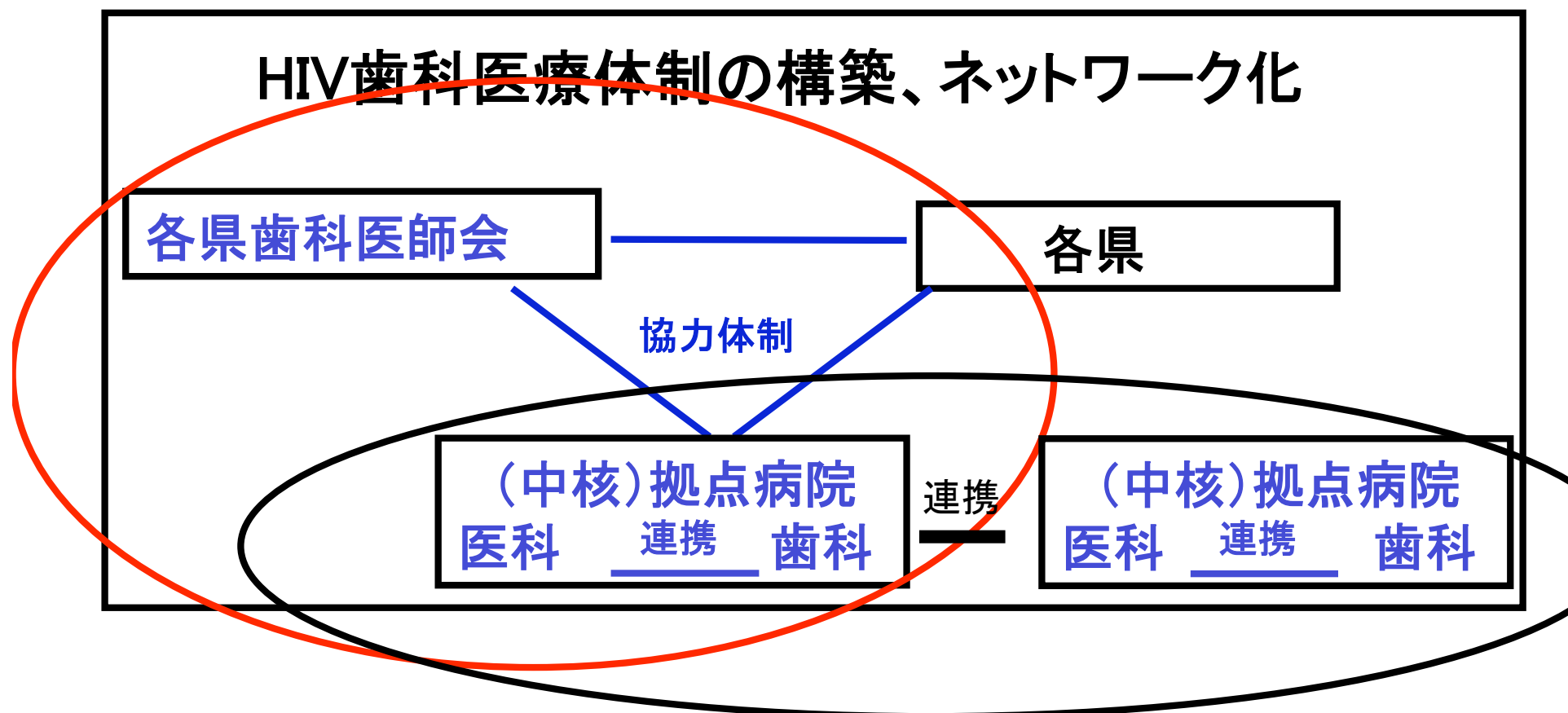
**21拠点病院歯科(口腔外科)からの参加者:35名(広島大学病院を除く)**

## 第4回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議

2013年11月17日(日) 広島大学歯学部6講義室

中国四国の各拠点病院の歯科(口腔外科)から歯科医師1名及び歯科衛生士または看護師1名(計2名)の参加依頼

中国四国各県の歯科医師会会長殿がご推薦される1~2名の歯科医師の会議への参加を依頼





# 広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会

第1回 平成22年2月6日(日)  
広島大学病院 歯学部大講義室(歯科外来棟6階)

第2回 平成23年11月27日(日)  
広島大学 医学部第4講義室

第3回 平成24年12月2日(日)  
まなびの館ローズコム4階 中会議室(福山市)

第4回 平成25年12月1日(日)  
ビュー・ポートくれ きんろうプラザ 大会議室(呉市)

《平成24年度広島県歯科医師会の会員・準会員  
のためのHIV感染症に関する講習会日程表》

平成24年12月2日(日) まなびの館ローズコム4階 中会議室(福山市)

参加者:35名

13:00~13:10 開会の挨拶 (広島大学病院 主席副病院長 栗原英見)

13:10~14:30 講演①「HIV感染症の概要(疫学・病態・治療法)」

講師;兵庫医科大学病院 日笠 聡 先生

14:30~14:45 休憩

14:45~15:15 講演②「血液暴露後の対応」

講師;広島大学病院輸血部 齊藤 誠司

15:15~15:30 休憩

15:30~16:50 講演③「HIV診療体制と「薬害エイズ」」

講師;特定非営利法人ネットワーク医療と人権 理事・

全国薬害被害者団体連絡協議会

代表世話人 花井 十伍 先生

16:50~17:00 閉会の挨拶(広島県歯科医師会 常務理事 三反田 孝)

# 中国四国ブロックにおける エイズ対策（歯科）

・ライフスタイルに合わせて、かつ安心して歯  
科診療を受けることのできる体制の確保

I. 口腔の健康の維持・増進

II. HIV感染症の早期発見・拡大予防

HIV感染に対する基礎知識の普及

HIV歯科医療体制の構築